

平成17年度
事業報告書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日)

学校法人 茨城キリスト教学園

・学校法人の概要

本学園の設置者である茨城キリスト教学園は、第2次世界大戦直後の1948年、財団法人シオン学園として、戦禍に傷つけられた日本国の文化的再建を目指して設置されました。以後、キリスト教の理念に基づく人格教育と愛他精神の涵養、さらには国際性の陶冶を教育の目標に据え、地域社会の発展のためにさまざまな教育的貢献を果たしてきました。その後、私立学校法の施行に伴い、学校法人茨城キリスト教学園と改称し、1948年に高等学校、1950年に短期大学、1962年に中学校、次いで1967年には大学文学部を設置しました。そして1995年に大学院文学研究科を、2000年には大学生生活科学部を開設、さらに2004年中高一貫教育の実施、大学看護学部を開設し、現在に至っています。この間、本学園を構成する各教育機関は『我らが学園の教育理念』に謳われる建学の精神を旗印とし、キリスト教における「いと小さき者への愛」という理念、あるいは文化や民族の違いを越える隣人愛の理念を堅持し、有為の人材を育成し、地域社会、日本国、そして国際社会の健やかな発展に寄与してきました。

この目的を達成するために設置された本学校法人茨城キリスト教学園の平成17年度における概要は、以下のとおりであります。

(1) 設置する学校・学部学科等

学校法人 茨城キリスト教学園

茨城キリスト教大学大学院 文学研究科（修士課程）

英語英米文学専攻 教育学専攻

茨城キリスト教大学

文学部 現代英語学科

児童教育学科

児童教育専攻

幼児保育専攻

文化交流学科

生活科学部 人間福祉学科

食物健康科学科

看護学部 看護学科

短期大学部 教養学科（廃止予定）

英語科（廃止予定）

茨城キリスト教学園高等学校

全日制普通科

茨城キリスト教学園中学校

義務教育課程

茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園

多賀園、日立園、高萩園

聖児園

(2) 学園の沿革

昭和	23年	2月	財団法人 シオン学園設立認可			
		4月	シオン学園高等部開校			
		8月	シオン学園幼稚園認可			
24年	12月		寄附行為変更認可			
			(新) 財団法人 茨城キリスト教学園			
25年	3月		茨城キリスト教短期大学設立認可			
			教養科、英語科			
26年	1月		短期大学家政科設置認可			
		2月		法人組織変更認可		
				(旧) 財団法人 茨城キリスト教学園 (新) 学校法人 茨城キリスト教学園		
37年	3月	茨城キリスト教学園中学校設置認可				
42年	1月		茨城キリスト教大学文学部設置認可			
			キリスト教学科、英語英米文学科			
44年	3月	幼稚園名称変更 (新) キリスト教聖児幼稚園				
49年	1月	短期大学日本文学科設置認可				
57年	1月	大学文学部児童教育学科設置認可				
63年	1月		短期大学家政科名称変更 (新) 生活文化学科			
			短期大学教養科名称変更 (新) 教養学科			
平成	2年	4月	短期大学名称変更 (新) シオン短期大学			
		7年	3月	茨城キリスト教大学大学院設置認可		
			文学研究科 英語英米文学専攻、教育学専攻			
平成	9年	12月	大学文学部文化交流学科設置認可			
		11年	12月	大学生活科学部設置認可		
12年	4月		短期大学名称変更 (新) 茨城キリスト教大学短期大学部			
			7月	短期大学部日本文学科廃止認可		
14年	7月	短期大学部生活文化学科廃止認可				
14年	12月	短期大学部定員変更	英語科 110 100			
15年	4月	大学英語英米文学科を現代英語学科に名称変更届出		変更時期 平成16年4月1日		
15年	7月		大学収容定員変更認可	変更時期 平成16年4月1日		
			文学部	(新) 現代英語学科 90 100		
				(旧) 児童教育学科 70	(新) 児童教育学科 児童教育専攻 70	
					(新) 児童教育学科 幼児保育専攻 70	
					編入学定員 (3年次) 10	
		生活科学部	人間福祉学科 80 90	食物健康科学科 50 80		
				編入学定員 (3年次) 10 0		
平成	15年	11月	大学看護学部看護学科設置認可	開設時期 平成16年4月1日		
		11月	中学校収容定員変更認可	90 160 (男女共学)		
16年	4月	短期大学部学生募集停止				
17年	4月		幼稚園名称変更 (旧) キリスト教聖児幼稚園 (本園・日立分園・高萩分園)			
			(新) 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園 (多賀園・日立園・高萩園)			
17年	4月	大学附属聖児幼稚園日立園「総合施設」モデル事業実施施設指定				

(4) 大学院・学部・学科別在籍者数等

大学附文学研究科（修士課程）

	英語英米文学専攻			教育学専攻			総計		
	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女
1年	2	0	2	10	4	6	12	4	8
2年	3	0	3	14	5	9	17	5	12
計	5	0	5	24	9	15	29	9	20

文学部

	現代英語学科			児童教育学科			文化交流学科			総計				
	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女		
1年	129	31	98	児教専攻 幼保専攻	91 84	29 9	62 75	90	43	47	394	112	282	
2年	102	29	73	児教専攻 幼保専攻	81 78	21 14	60 64	57	29	28	318	93	225	
3年	121	35	86				97	20	77	33	44	295	88	207
4年	108	22	86		104	43	61	77	33	44	289	98	191	
計	460	117	343		535	136	399	301	138	163	1,296	391	905	

生活科学部

	人間福祉学科			食物健康科学科			総計		
	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女
1年	123	49	74	93	19	74	216	68	148
2年	105	44	61	91	11	80	196	55	141
3年	106	38	68	70	7	63	176	45	131
4年	110	34	76	71	5	66	181	39	142
計	444	165	279	325	42	283	769	207	562

看護学部

	看護学科		
	現員	男	女
1年	90	11	79
2年	79	6	73
3年			
4年			
計	169	17	152

短期大学部

	教養学科			英語科			総計		
	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女
1年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2年	1	0	1	-	-	-	1	0	1
計	1	0	1	-	-	-	1	0	1

高等学校・中学校

	高等学校			中学校		
	現員	男	女	現員	男	女
1年	350	144	206	107	22	85
2年	323	136	187	96	32	64
3年	406	148	258	80	0	80
計	1,079	428	651	283	54	229

幼稚園

	多賀園			日立園			高萩園			総計		
	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女	現員	男	女
3才児	30	16	14	45	21	24	18	10	8	93	47	46
4才児	31	18	13	62	29	33	18	9	9	111	56	55
5才児	31	14	17	64	33	31	24	15	9	119	62	57
計	92	48	44	171	83	88	60	34	26	323	165	158

(5) 役員・評議員数

理 事

	現 員
理 事	13

監 事

	現 員
監 事	2

評議員

	現 員
評議員	29

(6) 教職員数等

		専 任			嘱託員	臨時職員	非常勤講師	合計
		教員	職員	計				
法 人 総 務 部			5 (0)	5 (0)	2 (1)	1 (0)		8 (1)
大 学	文 学 部	51 (12)	25 (13)	76 (25)	12 (9)	4 (4)	67 (28)	159 (66)
	生 活 科 学 部	33 (14)	14 (7)	47 (21)	16 (15)	6 (6)	25 (9)	94 (51)
	看 護 学 部	21 (21)	3 (3)	24 (24)	1 (1)	0 (0)	8 (2)	33 (27)
高 等 学 校		57 (11)	4 (1)	61 (12)	2 (1)	2 (2)	24 (17)	89 (32)
中 学 校		18 (7)		18 (7)			5 (4)	23 (11)
幼 稚 園 多 賀		6 (6)		6 (6)		2 (0)	1 (1)	9 (7)
幼 稚 園 日 立		9 (9)	1 (0)	10 (9)	1 (1)	2 (0)	5 (5)	18 (15)
幼 稚 園 高 萩		5 (5)		5 (5)		1 (0)	1 (1)	7 (6)
計		200 (85)	52 (24)	252 (109)	34 (28)	18 (12)	136 (67)	440 (216)

* ()内は女子数
理事長、総長を除く
非常勤講師数は学内非常勤を除く

. 事業の概要

(1) 当該年度事業の概要

1) 主な事業

学園グラウンドデザインの具体化のひとつである学園総合グラウンド用地(仮称)の利用計画について、学内の委員会で検討を進めてまいりました。同委員会での報告書を踏まえて実施設計を行い、当年度は、総合グラウンド用地第1期工事である野球場の建設工事に着手しました。

2) その他工事の実施

当年度実施した主要な工事は以下のとおりです。

- ・構内メイン通り道路補修工事
- ・大学5号館雨漏り対策工事
- ・大学7号館サーバールーム新設工事
- ・大学8号館実習室給湯設備工事

3) その他

平成16年4月に開学した看護学部設置に必要な備品の整備を平成15年度から3年計画で実施してきております。当年度は最終年度にあたり、計画どおり学部設置に必要な備品の整備を完了しました。

なお、当該備品に対しては、平成15年度から茨城県及び近隣市町村から補助金の交付を受け、当年度をもって補助金の受入れを完了しました。

(2) 当該年度の主な事業の目的及び進捗状況

学園グラウンドデザインの具体化として、学園の南キャンパス奥の隣接地に購入した学園総合グラウンド(仮称)用地に整備する野球場の建設工事に着手しました。平成18年5月末に完成の予定であり、竣工後は、現野球場の施設を解体する計画です。跡地利用については、今後、学園講堂など、地域にも開放できる施設を整備する計画です。

また、平成16年度に取得した現野球場の隣接地を教育施設用地として使用できるよう整備しました。

・財務の概要

(1) 資金収支計算

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

資金収入合計は9,029,855千円、資金支出は5,527,158千円となり、経費支出の節減に努めたことにより、支出予算額を下回りました。その結果、次年度への繰越資金が予算額を上回りました。

次に、主な科目について説明いたします。

資金収入

学生生徒納付金収入は3,403,618千円となりました。授業料、入学金、実験実習料等が主な収入で、学費納入学生数は大学(大学院を含む。)が2,263人、短期大学部1人、高等学校1,079人、中学校が283人、幼稚園323人の合計3,948人であります。学部学費は社会・経済情勢を勘案し、学費は平成14年度から平成17年の4年間据置き、平成16年度より開設した看護学部は新たに設定しております。

手数料収入は91,511千円となりました。この中では入学検定料が主な収入であり、入学志願者数は、大学院11人、学部1,873人(大学入試センター試験利用入試704人を含む。)高校1,699人、中学校142人でありました。

寄付金収入は20,450千円となりました。留学生奨学寄付金1,420千円、教育環境整備寄付金16,100千円、その他が2,930千円となっております。

補助金収入は981,466千円となりました。

資金支出

人件費支出は2,683,751千円となりました。

本務教職員給、兼務教職員給、退職金等支出であります。今年度末における専任教職数は大学教員が105人、高等学校教諭が57人、中学校教諭が18人、幼稚園教諭が20人、事務職員は52人であります。これ以外に兼任教職員数として、大学兼任教員は、100人、高等学校兼任教員24名、中学校兼任教員5名、幼稚園兼任教員7名、授業・研究補助等を含む兼任事務職員は52人(嘱託・臨時)となりました。

教育研究経費支出は628,766千円となりました。各設置学校の教育研究諸活動に必要な消耗品費、研究・教育等補助費、奨学費、光熱水道費、業務委託費、賃借料等が主な支出であります。

学生募集経費、各設置学校全般に係る経費、法人の運営に必要な諸会費である管理経費支出は280,378千円となりました。

借入金等返済支出は90,680千円となりました。建物等の取得に際し日本私立学校振興・共済事業団および常陽銀行から借り入れた借入金の返済支出であります。

施設関係支出は134,619千円となりました。学園グラウンド整備費、大学校舎改修工事費、高等学校、中学校校舎改修工事費等が主なものであります。

設備関係支出は168,927千円となりました。教育研究用機器備品や図書等の購入が主なものであります。

資 金 収 支 計 算 書

平成17年4月 1日から

平成18年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金収入	3,416,631	3,403,618	13,013
手数料収入	92,186	91,511	675
寄付金収入	21,865	20,450	1,415
補助金収入	887,910	981,466	93,556
資産運用収入	7,542	12,537	4,995
事業収入	47,294	42,034	5,260
雑収入	109,729	109,459	270
前受金収入	1,621,529	1,589,266	32,263
その他の収入	966,110	1,160,281	194,171
資金収入調整勘定	1,593,660	1,596,186	2,526
前年度繰越支払資金	3,215,420	3,215,419	0
収入の部合計	8,792,556	9,029,855	287,299

科 目	予 算	決 算 額	差 異
人件費支出	2,690,230	2,683,751	6,479
教育研究経費支出	717,760	628,766	88,994
管理経費支出	329,041	280,378	48,663
借入金等利息支出	21,202	21,202	0
借入金等返済支出	90,680	90,680	0
施設関係支出	139,005	134,619	4,386
設備関係支出	175,286	168,927	6,359
資産運用支出	405,010	405,272	262
その他の支出	976,782	1,172,167	195,385
資金支出調整勘定	49,883	58,604	8,721
次年度繰越支払資金	3,297,443	3,502,697	205,254
支出の部合計	8,792,556	9,029,855	237,299

(2) 消費収支計算

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものであります。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、補助金等の法人に帰属する負債とならない収入で、4,665,503千円となりました。また、基本金組入額も231,600千円となり、帰属収入から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は4,433,903千円となり、予算に対し32,254千円の増となりました。

消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費で4,049,863千円となり、予算を下回りましたので、平成17年度決算における消費収支差額は384,040千円の収入超過となり、翌年度繰越消費支出超過額も減少いたしました。

消 費 収 支 計 算 書

平成17年4月 1日から

平成18年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金	3,416,631	3,403,618	13,013
手数料	92,186	91,511	675
寄付金	21,865	220,027	162
補助金	887,910	981,466	93,556
資産運用収入	7,542	12,537	4,995
事業収入	47,294	42,034	5,260
雑収入	118,166	112,310	5,856
帰属収入合計	4,591,594	4,665,503	73,909
基本金組入額合計	189,945	231,600	41,655
消費収入の部合計	4,401,649	4,433,903	32,254

科 目	予 算	決 算 額	差 異
人件費	2,667,145	2,666,675	470
教育研究経費	1,120,696	1,032,127	88,569
管理経費	347,168	298,511	48,657
借入金等利息	21,202	21,202	0
資産処分差額	23,172	27,840	4,668
徴収不能額	3012	3,508	496
消費支出の部合計	4,182,395	4,049,863	132,532
当年度消費収入超過額	219,254	384,040	
前年度繰越消費支出超過額	3,317,210	3,317,210	
翌年度繰越消費支出超過額	3,317,210	2,933,170	

(3) 貸借対照表

茨城キリスト教学園の土地・建物・設備等の本年度分支払 303,546 千円により、有形固定資産は増加し、第2号基本金引当特定資産への繰入 181,000 千円等によりその他の固定資産も増加しました。流動資産の現金預金も増加したため、資産の部全体での増加となりました。

正味資産は 12,924,506 千円となりました。

貸 借 対 照 表

平成18年3月31日

(単位：千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	12,857,059	12,595,999	261,060
有形固定資産	9,475,098	9,619,310	144,212
その他の固定資産	3,381,961	2,976,689	405,272
流動資産	3,621,157	3,281,203	339,954
資産の部合計	16,478,216	15,877,202	601,014
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,728,605	1,848,722	120,117
流動負債	1,825,105	1,719,614	105,491
負債の部合計	3,553,710	3,568,336	14,626
基本金の部			
基本金の部合計	15,857,676	15,626,076	231,600
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	2,933,170	3,317,210	384,040
消費収支差額の部合計	2,933,170	3,317,210	384,040
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	16,478,216	15,877,202	601,014